

- 水野正明(名古屋大学医学部附属病院
先端医療・臨床研究支援センター長)
- (3)「未来の病院をデザインするために」
神野正博(董仙会恵寿総合病院理事長)
- 2.「医療と介護のビッグデータ戦略」
座長：山口直人(社会福祉法人恩賜財団済生会)
- (1)「医療ビッグデータの構築と活用」
持田勇治(社会福祉法人恩賜財団済生会)
- (2)「介護ビッグデータの構築と活用」
田宮 菜奈子(筑波大学医学医療系教授)
- (3)「医療と介護の連携」
松田晋哉(産業医科大学医学部公衆衛生学教授)
- (4)指定発言
- 3.「地域包括ケアとりハビリテーション医療」
座長：才藤栄一(藤田医科大学学長)
- (1)大高洋平(藤田医科大学医学部リハビリテーション
医学 I 講座主任教授)
- (2)石川 誠(医療法人社団輝生会会長)
- (3)大田仁史(茨城県立健康プラザ管理者)
- 4.「食を支える地域づくり(仮)」
座長：荒金英樹(愛生会山科病院消化器外科部長)
増山 守(社会福祉法人恩賜財団済生会
滋賀県病院診療部長/外科部長)
- 5.「AIで介護革命、豊富なデータで最適な介護ケア
を導き出す試み(仮)」
座長：落合慈之(NTT東日本関東病院名誉院長)
- (1)田中 博(東京医科歯科大学名誉教授)
- (2)森田 朗(前中医協会長、津田塾大学
総合政策学部教授)
- (3)田中聖人(京都第二赤十字病院院長補佐)
- (4)大江和彦(東京大学大学院医学系研究科教授)
- (5)中山義人(株式会社NTTデータイントラマート
代表取締役社長)
- 6.「慢性疾患管理・地域包括ケアにおけるICTの利
活用(仮)」
座長：平井愛山(一般社団法人日本慢性疾患重症化
予防学会代表理事)
中村隆志(社会福祉法人恩賜財団済生会
滋賀県病院院長代行)
- (1)「地域医療連携ネットワークを用いた、慢性
疾患管理プログラムの運用」
平井愛山(一般社団法人日本慢性疾患重症化
予防学会代表理事)
- (2)「びわこあさがおネットを用いた医療・介護・
リハビリ連携—動画の活用—」
本多朋仁(滋賀県医師会理事/本多医院理事長)
- (3)「利根医療圏における地域包括ケアシステム
(とねっと)」
- 中野智紀(東埼玉総合病院地域糖尿病
センター長)
- (4)「PHRを用いた地域包括ケアの取り組み」
神野正博(董仙会恵寿総合病院理事長)
- 7.「チーム医療を支える医師事務作業補助者の生涯
教育について考える」
座長：中村雅彦(松本市立病院副院長)
石川浩三(大津赤十字病院病院長)
- (1)「医師事務作業補助者のキャリアデザインを
考慮した重点教育の必要性(仮)」
小林利彦(浜松医科大学医学部附属病院医療
福祉支援センターセンター長・教授)
- (2)「医療秘書・医師事務作業補助者の生涯教育
にむけた大学教育の取り組み」
山本智子(川崎医療福祉大学医療福祉マネジメント
学部医療秘書学科教授)
- (3)「キャリアパスモデルの構築と普及の取り組
みから人材育成を考える」
南木由美(医療法人溪仁会手稲溪仁会病院
教育研究センター、NPO法人日本医師事務
作業補助研究会副理事長)
- 8.「医療福祉連携士制度の10年を振り返って、現状
と課題及び将来展望」
座長：大久保 一郎(横浜市衛生研究所長、
医療福祉連携士認定委員会委員長)
中村起也(広南病院神経内科)
- (1)基調講演
「医療介護連携政策の最近の動き(仮)」
眞鍋 馨(厚生労働省老健局老人保健課長)
- (2)「制度を運営する立場から」
大久保 一郎(横浜市衛生研究所長)
- (3)「医療福祉連携士からの視点」
下村 裕見子(北里大学大学院)
- (4)「病院管理者からの視点」
佐藤四三(姫路赤十字病院院長)
- (5)「福祉関係者からの視点」
中山美恵(忠岡町健康福祉部地域福祉課)
- 9.「クリティカルパスを活用するために」
座長：野村一俊(医療法人朝日野会朝日野総合病院
病院長)
勝尾信一(一般財団法人新田塚医療福祉
センター福井総合病院院長)
- (1)「病院運営とクリティカルパス
—クリティカルパスへの取り組み方、何が変
わったか、その効用—」
藤也寸志(国立病院機構九州がんセンター院長)
- (2)「看護業務とクリティカルパス」
野上 さとみ(NTT東日本関東病院看護部長)